

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 富山市立光陽小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒939-8211
富山市二口町一丁目4-1

E-mail : kouyo-es@tym.ed.jp

Website : http://swa.toyama-city-ed.jp/weblog/index.php?id=toyama023

児童生徒数：男子 324名 女子 295名 合計 609名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 環境

- ① 4年生 総合的な学習の時間「光陽環境チャレンジ10 今、自分に

できること～身近な環境について考えよう」

- ・自分の身近な環境保全の取組から生まれた疑問を、資料を使って調べたり家族に聞いたり、とやま環境チャレンジ10の推進員から話を聞く機会を設けたりしながら学習した。

② 5年生 総合的な学習の時間「おいしいお米を育てよう～お米と日本人～」

- ・バケツ稲を育てる体験を通して、米づくりの工夫や苦労を実感したり収穫の喜びを味わったりすることによって、食物生産に携わる人々への感謝の気持ちを高めた。
- ・米づくりに関わる調べ活動を通して、日本の伝統的な食文化への理解を深めた。
- ・これからの自分の食生活に対して、健康面や安全性、利便性、経済性等の様々な視点から自分なりの考えや意見をもち、生活に生かすことができた。

(2) エネルギー

○ 3年生 理科「風で動かそう」

- ・風の力で物が動く時の現象に興味・関心をもち、進んで風のはたらきについて考え調べた。
- ・風車づくりを通して、風の強さと風車の回る様子にどのような関係があるかを調べた。また、もっと速く回る風車にするにはどのようにすればよいか。羽の長さや羽の数、羽の太さの条件を考えて風車づくりをした。

(3) 伝統文化

○ 1年生 生活科「昔の遊びを楽しもう」

- ・長寿会の方々と交流し、お手玉やめんこ、けん玉等の遊びを教えてもらった。
- ・次年度入学よていの年長児との交流会で、おもちゃづくりを行った。

(4) ESDパスポート（富山ユネスコ協会と連携）

- 1年生から6年生までの全校児童にESDパスポートを配付し、地域や学校のボランティア活動への参加を推奨した。

(5) 寺子屋運動（富山ユネスコ協会と連携）

① 書き損じハガキ回収運動

- ② カンボジアの寺子屋へのメッセージ（寄せ書き）とお土産（使っていないボールペンを収集）を届けた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)